

有宵会だより

第89号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による 十月・十一月の運勢

気学では戌十月

十月八日（寒露）節入り

ア

天道		
5	1	3
4	6	8
9	2	7
生氣		

破

気学では亥十一月
十一月七日（立冬）節入り

生氣

破		
4	9	2
3	5	7
8	1	6
天道		

天道



一 白水星の人の運勢

十月筮―巽為風の上九

十一月筮―雷水解の初六

十月は用事多く気が休まらない。予定外の頼まれ事、書類の手続きなど軽々しくしない。仕事は前半良く後半は一部流れる。投資話しあり興味深い。夫婦や親子仲に喜び、健康面は良好無事。

十一月は目標を決めて結果を出す。マンネリを避け改善。日常生活に余裕をつくる。本業中心の仕事で目移りをしない。金運は忘れず管理第一。風邪・気管・足腰疲れ。

二 黒土星の人の運勢

十月筮―風雷益の九五

十一月筮―水地比の六四

十月は坎宮同会の慎重運ですが月筮が良いので予想外の収穫あり。対人面の和解、家庭問題は解決策、自力ではなく他者の協力受ける。仕事は段取り上手に前半チグハグ。口腔、視力、胃肝の症。十一月は平凡無事、毎

日のんびり過ごしたいとき。会話不足、道具類の故障、出費などの注意は必要、また急進は失敗のもと。愛情素直に表わす。食生活、胃腸の管理を。

三 碧木星の人の運勢

十月筮―水沢節の六三

十一月筮―地雷復の初九

十月は平穩、気分良く過ごせるので楽しみも多い。人との話しは軽くみない。情報はいしつかりと把握。お互い様の付き合いが吉。仕事は平凡、ムリしないで金運堅実に。足腰、筋肉、疲労気味。十一月は公私に案件多数なので手早く処理。古い流儀で通すのがウマクいく。仕事は自力運で誠実さが評価される。金策は書類の不備がないこと。神経、不眠、精神の休養。

四 緑木星の人の運勢

十月筮―艮為山の六五

十一月筮―坎為水の初六

十月は前向きな話が出たり協力したり活気あり

小事着手。大きな問題は停滯。財産や不動産、資金問題が横たわる。本業中心に次の予定を纏めた。愛情の意地拘り注意。気管風邪、胃腸の管理。

十一月の運氣は吉凶が混ざるので慎重に。トツプに立たず二番手でいく。仕事は信用第一で利欲で動かない。金銭は株式や投資に警戒し時機を待つ。気疲れ、鼻炎、過敏症。

五 黃土星の人の運勢

十月筮―風山漸の九五

十一月筮―火天大有九四

十月は成果を上げるとき。良し悪しが絡むので冷静な判断を。仕事は有益なので続ける。着想がよいので押すこと。家庭の和やかさで喜び。交際費増で浪費を慎む。腰痛、下痢、頭肩の凝り。十一月は目標を定める。仕事は三人の協力強し、実益は少なくとも表面的な妥協をしない。私的な問題を処理、見栄を張らず本音大切。散財用心。心身疲労、胃食道、休心。

六 白金星の人の運勢

十月筮―沢天夬の初九

十一月筮―地火明夷初九

十月は諸事用が重なり

気苦労が多いが焦らず、長引く問題は棚上げをする。対人面の失言誤解、保証人など慎重に。個人の金銭出入りは細かく、家庭は食卓から愛を生む。慢性症、胃腸、心気亢進。

十一月は活気があり伸び盛りの人は評判が高くなる。調子を崩したとき不信なく時機を待つ。前半の準備で下旬に纏める。また気分転換と休心大切。疲労、血圧流、頭首凝り。

七 赤金星の人の運勢

十月筮―坤為地の六五

十一月筮―雷水解の上六

十月の運氣には変化があり公私に用心深く。そして深慮。乾宮は何かとよいしよと頼まれる。仕事は改革など大胆な変り目、交際には棘あり痛める前にさける。金運地味。頭痛、心臓系、怪我注意。十一月は激務の後は一休み。仕事は伸び悩むので対策立てる。情報はふるいにかけ吟味。家事や金運は復調の兆し、何事も下旬に答えが出る。のどや歯、血糖値と食事。

八 白土星の人の運勢

十月筮―艮為山の六二

十一月筮―風水渙の上九

十月は安定路線を好むので和やかに進める。厄介な問題に首を突っ込まない。尊敬出来る人に接する人脈吉。チャンスは一度で二度はない。家業無事、住居、実家に配慮。秋の食欲と安心の体調。

十一月は多事多様、予定外の仕事は荷が重い。蜜なる親子の愛、手腕を発揮して成果を上げる。社会性を生かし人間性を表現、夢は大きく努力。関節、筋肉、痙攣、神経。

九 紫火星の人の運勢

十月筮―山雷頤の初九

十一月筮―沢天夬の上六

十月は今までの過去の清算、家庭内の改善など良い。公私に朗報があるのでご機嫌。中には愛情に恵まる人あり。仕事も家庭も守りを固める。迷いも多く判断の低下。腰膝、腫物、疲労続く。十一月は意欲があり才能を生かす。名を表わす人がいて多士済々、旧友の知識に感心ためになる。仕事は継続中心に進めて効果あり。用意周到に準備して成就。利益より信頼が大切、気の緩み用心。目や歯、循環器、精神力。

福田有宵

七月有宵会報告

伊東 直子

平成三十年七月二十八日（土）台風の中、足立区勤労福祉会館ブルミエに於いて有宵会総会と定例会が開催されました。議事、司会進行そして開会の言葉を佐藤宗眩先生が担当されました。



（総会）

福田理事長のご挨拶

NPO法人岳易館有宵会として第九回になります。例会の開催、会報の発行など業績を残して来ましたが、今回の台風十二号により無事に開催されるか易占をしたところ地天泰（䷗）の九三という卦を得ました。昨日の予報からは信じがたい得卦でしたが、安心して参りました。これから問題点を絞って参りたいと思います。皆様のご協力に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

謝を申し上げます。ありがとうございました。

平成二十九年活動経過報告
半田晴詠先生



平成二十九年年度会計報告
伊藤璃香先生



平成二十九年年度会計監査報告
今中陽子先生



平成三十年度活動計画案
濱野延珠先生



平成三十年度収支予算案
伊藤璃香先生



各先生方から報告がなされ、出席者全員から承認を得られました。

尚、補足として佐藤宗眩先生より有宵会についての再確認とお知らせがありました。

有宵会は平成八年に福田先生を囲んで十人足らずのメンバーで始まり、段々と会員も増えて来て平成二十一年十二月十五日にNPO法人岳易館有宵会という法人組織になって現在に至っています。NPO法人（特定非営利活動法人）というのは、営利目的での活動はしてはいけないという決まりになっています。

さらに会則として二年に一度役員の改選があります。昨年に若手の八川林加先生を中心として事務局を立ち上げ、その際に伊藤璃香先生に八川先生のフォローをお願いしましたが、今年の六月末で伊藤璃香先生もその任を終了しました。（伊藤璃香先生お疲れ様でした。ありがとうございます。）七月からは事務局である八川先生に任せています。本人も精一杯頑張っておりますので、皆様も温かい目で見守っていただきたいと思っています。質問等がございましたら、私、佐藤宗眩がお受けします。なので宜しくお願いします。なお、自薦他薦いたしません。役員を希望する若手の方は申し出てください。（役員会で承認を受けた後に来年改選）有宵会としては役員の若返りを希望しております。総会は滞りなく終了致しました。お疲れ様でした。

（定例会）

「音楽家と楽器の縁について」

河野 有泉先生



来ること、非常にお金がかかるということ。早くこの事を聞いたのは運がいいと思っています。



バイオリンは高価な楽器です。ストラディバリウスという名器は数千万円〜数億円です。ですから五嶋みどりさんとか世界的に有名なバイオニストは財団などの楽器を借りているということです。最近で最高値の物は日本音楽財団がオークションで出品したものが十二億七千万円です。これは東日本大震災の時に全額寄付されているそうです。

ピアノはスタンウェイというメーカー（全て手作り）でコンサート用グランドピアノは二千万円ちよつと。家庭用で一千万円位。中古でも五百〜六百万円位です。ピアノはホルルの物を使用するのでバイオリンに比べれば気が楽です。ホールで

音響効果やピアノの状態などをみて弾き方の調整や調律をお願いします。

さて娘は一年生でピアノを習いました。調律の方が来た時に「うちの子、毎日三十分は練習していますよ」と自慢すると、「お母さん、芸大に行く様な子はこの年齢位で三〜四時間は練習しますよ」と言われびっくりしました。本格的にやるのは大変な道のりなのだ知り、素人の私がこの事を早く知ったのは、二度目の運の良さだと思っています。

このことからピアノもバイオリンも小さい時から努力の積み重ねなので当然親の管理が必要になってきます。性格的には素直な子が多いと思います（天才ピアノリスト辻井さんとか）

管楽器を始めるきっかけは小学校の高学年時のブラスバンドのことが多いです。今回取り上げた管楽器はオーボエ、フルート、ホルン、トロンボーンです。

バレエ音楽「ボレロ」（仏モーリスラヴェル作曲）小太鼓から始まりフルート、クラリネット、

フアゴット、オーボエなど（同一のリズムが保持される中で）二種類のメロディーが繰り返され最後は大編成で終わります。動画（一五分位）で楽器と音が分ります。凄いです。是非、聞いてみてください。

「管楽器の性質と占い」
オーボエ（木管楽器）

メロディー楽器、クラリネットに似ている感じですが。音色は情感的で美しい響き。演奏の時、指使いが難しい。吹き口に薄い二枚の葦で作ったリードを付けてその間に息を吹き入れる。風船を吹くように少しずつ吹き、全てを吐き出せない（ストレスが有るのではないかと思います）。オーケストラではメロディー主体なのだが「ぷすっ」と音が出てしまうことがある。ライト、乾燥、天気、リードの出来具合（葦の茎を削り作る）など環境の変化に敏感である。以上の楽器の性質から細かい、神経質、感情過多、自己中心の独りよがり、側面を持ちやすいのではないのでしょうか？

（例）オーボエの演奏者

（本命三碧木星 月命五黄土星 震宮傾斜、日干木星）春生れで木性が強く木管楽器に向いている。本命と傾斜から、音は明るく春の新芽が萌え栄える様な勢い。躍動的、行動的。新しい曲に対する取り組みも意欲的で現代曲もすばらしいのではないのでしょうか。

三碧中宮は震宮一白に暗剣殺を持つ。「〇〇しすぎてしまう」ところがあります。一白暗剣は口論、論破、過敏になるなどの意味あいがありますが、演奏に於いてはどういう風になるのでしょうか？ 愁い（憂い）曖昧さがある。しみじみとした情感的というより白黒はつきりした表現傾向になるのではないのでしょうか？ 仕事は異宮が二黒なので遠方にも足を運びチャンスに恵まれるでしょう。また坤宮に九紫で仕事場では明敏で力を発揮でき、リーダーシップも取れると思いますすが思いやりも忘れない様にしたいです。

フルート（木管楽器）

モネの「笛を吹く少年」で吹いているのは木製の横笛（フアイフ）です。金属で作られてキー装置が付いたのがフルートです。フルートは金銀でできていて上品で高級感があります。音の始まり（アタック）がやや柔らかく聞き心地が良いと思います。楽器は横に構え息をはきます。息はストレートにはけますのでストレスは少ないと思います。高音は張りが有り力強い音がでる。高音域のため音は細くなるのでピアノなどは音を絞る必要がある。楽譜ではスコアの最上段に書かれている。そこから周りが引き立てる、貴族的、お嬢様氣質が感じられるのでしょうか。

（例）フルート演奏者

（本命一白水星 月命六白金星 離宮傾斜、日干木星）生年月日に金星が多い場合。たとえば十二支が三合金局の時は金性が強いので金属製の楽器にも向いていると思われる。

本命一白水星で震宮に八白があるので安定感の有る力強い演奏をするので

はないのでしょうか？ 巽宮に九紫があるので華やかで世間に認められるところ大なりとみました。日本全国で指導する力を発揮したら良いでしょう。離宮傾斜の場合は「付き離れ」で持続力が無いと言われているますが演奏の場合はどうでしょうか？ 思い切りの良い演奏という言い方になるのでしょうか？ 音楽性はあり、理性的傾向が含まれるとみました。非常にスター性を感じる所です。職場では坤宮が七赤から和やかな雰囲気を出すことができる人と思います。

～

ホルン（金管楽器）
ホルンは管がかたつむりの様にぐるぐると巻いていて音が出る所は朝顔の花のようです。構えは朝顔の中に右手を入れて楽器を支えます。手の形は人それぞれです。

音は柔らかく太くまろやかで音域は広いですが目立たない楽器です。音がはずれ易いので奏者は神経質になりがちです。管の太さが一定ではないので吹き方は難しいです。楽譜に関しては移調して

からの演奏となるので熟考する必要があると思います。

上吹きはどちらかというとメロディー的なもので目立って引張っているタイプで自分大好き人間。下吹きは気遣いをして控えめなタイプ、役割意識があり人間関係においてもその意識が出るのではないのでしょうか？

（例）ホルン演奏者

（本命五黄土星 月命二黒土星 艮宮傾斜 日干金星）日干が金星なので金管楽器には良いと思います。本命、月命共に土星なので音楽に対して非常に探究心があり、人に屈せず、独立心が強いと思われる。

本命五黄土星は震宮に三碧、巽宮に四緑があることにより音自体は素晴らしいものを持つているのではないのでしょうか？ 土性ですので少し低めの厚い響きなのではないでしょうか。下のパートの方があつていると思われます。とても控え目で心遣いがあり言葉などもポンポンと言わないタイプと見ました。何でも自分で頑張るタイプなのでこれから自力

で望みを叶えていってほしいものです。

トロンボーン（金管楽器）
太く大きく柔らかい音色は開放感があり明るい。最大級の音量が出ます。自分で管をスライドして音を出すので、楽器はある意味自分で管理（コントロール）すると考えられます。まっすぐストレートな響を求めたのか楽器は改良されていません。また、その前には広い空間を必要とし、オーケストラでは地味な仕事が多いです。以上の楽器の性格から何か貫禄があり、安心感があります。音色も開放的で真つ直ぐなおおらかです。ここから率直な人格、おおらかな人柄になるのでしょうか。ハーモニを大切にすることから周囲とのバランスの良さが求められているのではないのでしょうか

（例）トロンボーン奏者

（本命七赤金星 月命八白土星 巽宮傾斜 日干庚）七赤金星の人で日干も金星の人は金管楽器にぴったりの性格と思われる

ます。本命七赤金星の方は
はおしやべりが上手とか
頭が良いとか言われてい
ますが、音楽でも良い演
奏をする人が多いのでは
ないでしょうか？巽宮に
六白があるので専門家か
ら非常に高い評価を受け
られる傾向があるのでは
ないでしょうか。内剛外
柔で社交性もあり後輩か
ら慕われる親分気質の方
と見受けられます。巽宮
傾斜ですので対外活動
では柔軟性もあり目上の
引立ても有るので多忙な
方だと思えます。特に若
い時に苦勞すると晩年は
非常に良い運とみました。

音楽というのは音を出
したら最後、間違えたか
らと消しゴムで消すこと
もできないシビアな世界
で生きています。舞台と
なれば緊張のギリギリの
ところで音を出しますか
ら、努力に努力を重ねて
練習を積みます。一人一
人は非常に個性的であり
ながらオーケストラなど
は皆で音楽を作り上げて
いくという協調性も必要
になります。

再現芸術なので、ベー
トヴェンの曲を演奏す

るときはベートーヴェン
の意図を楽譜からくみ取
て表現する。毎日、毎日
スコアを見て練習し、そ
の努力は半端ではありま
せん。

娘に話を聞くと、若い頃
は花火を見に行ったこと
も無かったし、特に趣味
もなく音楽のみの生活で、
ひたすらピアノを弾いて
いました。まさに音楽の
僕となり一生懸命で、で
すから周りの人も巻き込
まれて、私も僕となって
支えております。

＃ ｂ

楽器に会った性格だか
ら、その楽器を選んだの
か。その楽器に関わって
いるうちにそういう性格
が強調されてきたのか？
両方だと思えますが、今
回は例が少ないので統計
的には言えません。

今回、音楽家と楽器と
九星気学を絡めました。
その関係を観て「なるほ
ど！」とうなずけること
が多かったです。何でも
占いつてできるんだなあ
〜と思いました。今日は、
ありがとうございます。

河野先生の楽器と音楽
家と九星気学を絡めての

お話を楽しく聞かせてい
ただきました。ありがと
うございました。

「食の安全入門」

金原 玄周先生



農薬メーカー勤務という
立場から、皆さんの知識
を増やす手助けになれば
と、このテーマを選びま
した。

安全、安心の食のイメー

ジ

○農薬、化学肥料を使わ
ず自然な状態で育った野
菜は体に良い。

○有機野菜、無農薬、無
学肥料は安全、安心でお
いしい。

○無農薬、無添加の天然
自然食品は割高だけど健
康に良い。

○有機*、オーガニッ
ク*とかは美味しく栄
養価が高いのではないか。
○海外の物よりも国産の
物が安全で良い。

農薬のイメージ

▽農薬、添加物など化学

物質は体に悪い。

▽虫を殺して草を枯らす、
菌を殺すような物が人の
体に良い訳がない。

▽僅かな量でも長時間、
摂取していると体に溜り
いつか影響が出るのでは
ないか。

▽ずっと使っていると土
がダメになる。そこから
健康な植物が育つはずが
ない。

▽農家さんは自分が食べ
る物に農薬を使わない、
と言う人もいる。

▽農薬、化学肥料を使っ
た物は栄養価が低くてま
ずい。

▽農薬のせいで田んぼの
生き物がいなくなつた。
(蛭や赤とんぼ等)

《食品安全委員会のホー
ムページより》

農薬について食の安全性
の観点から感じている不
安の程度

一汚染物質

二農薬

三家畜用抗生物質

不安理由

一事業者の法令遵守や衛
生管理の実態

二規格基準や表示等の規
制が不十分。

三過去の問題になつた事

例があつた。

。安全と安心の違いは、
「安全」は科学的に検証
できる客観的なことで
「安心」は心の中、主観
的なものです。

農薬に対して安心でない
という気持ちの人が多い。
安全と信頼があつて安心
につながる。

農薬の安全性

農薬の果たす役割は虫の
被害、病害による食物不
足の原因を軽減する。

一農作物を病害、虫の害、
雑草害から保護する。

○化学薬品

○生物農薬

天敵チリガブリダニは害
虫であるナミハダニ(卵、
成虫)を餌とし、被害を
抑える。

二防除に要する労力の軽
減

○農家の草取り

戦後しばらくは年間約五
十時間を要していたが、
除草剤の使用により年間
三十分程度に軽減した。

○殺菌剤

カビ毒被害によるリスク
の軽減にも貢献していま
す。

農薬が無くなった場合の
想定

○病害虫の発生しやすい
状況になります。

↓水稲生産量は二〇〇三
〇％減少、林檎九五％減
少：農家の収益の減少。

六〇億人の食料を確保
するには、四〇億ヘクタ
ール(一ヘクタール＝一
万平方メートル)の土地が
必要。現在の耕地(十億
ヘクタール)＋草原、牧
場、都市部の土地面積全
てを含む。

「健康に影響を与えるも
のは何ですか？」(一般
消費者へのアンケート)

一、〇一五七等の病原性
二、農薬

三、食品添加物

他 カビ菌、化学物質

食の専門家による健康
被害の実態

一、タバコ

二、病原性の微生物

三、食の生活習慣のあり
かた

「現代の食生活等におい
てガンの原因都なと思
うもの」(一般消費者と
専門家で多少のずれはあ
る)

タバコは双方共に一位。

偏食や加齢、飲酒、病原性微生物で農薬はそれほどガンの原因になっていないものではないとみている。

毒物を評価する基本となる考え方があります。

スイスの内科医（化学者、錬金術師、悪魔使いなどと言われた）パラケルススの言葉「すべての物は毒であり毒で無い物など存在しない。その服用量こそ毒であるかそうでないかを定めるものなのだ。」

天然のものでも毒性の高いもの。

ニコチン、強心剤ジギタリス、テングダケ毒、ふぐ毒テトロドキシン、食中毒ボツリヌス菌

量が増えると毒性が高くなるもの。

カフェイン、カプサイシン（唐辛子）、砂糖、エタノール、食塩など。

野菜・果物でも多少なりとも発ガン物質は含まれているものがあります。一つの物を食べ続けると健康への影響の可能性も考えられる。

ミネラル、ビタミン類の欠乏症、過剰症（別表）は健康に影響があるため、常にバランスの取れた食事が望ましいと言える。

「ハザードとリスク」

（日本語だとどちらも危険を表す。）

ハザード：毒になる可能性。農薬を含めすべての物は毒であるとする。リスクはハザードに出会う可能性、その出会う頻度がリスクになるかどうかに関係してくる。

例：ライオン 肉食獣がハザード

○アフリカのサバンナツアー
ジープに乗ってライオンのど真ん中に入っていくという環境（ハザード）だと襲われるリスクが高い。

○上野動物園の場合

檻の中にいる一守られているということである。襲われるリスクは小さい。

▽ 飼育員のカギのかけ忘れがあった場合は、出て来て襲われる可能性がある。リスクはゼロではない。

○テレビでライオン特集を見ることは、リスクと

しては極めて小さいが、リスクがゼロでは無い。

▽近くの動物園から脱走したライオンが突然、家の中に入ってきて襲われるということもあり得る。

リスクは決してゼロにはならない。

○タバコも健康を損なう。というハザードとしてはあるが、自分の環境にどれだけ喫煙者がいるか、あるいは自分がどれだけ喫煙者に近づくかによって健康被害のリスクは違ってくる。

つまり、農薬は有害性の可能性（ハザード）としては有るが、リスクではない。どれだけハザードに出会うか摂取するかが重要になってくる。

農薬を開発するにあたって、「必ず環境中に放出される。植物を通して人の体内にはいる。農業従事者は散布時に農薬を浴びてしまう。」ことを前提にして安全性を評価している。

農薬登録の流れ

農林水産省に申請・厚生労働省・環境省・厚生労働省、食品安全委員会（一日の農薬摂取、許容

量評価）・農林水産省（各チェック結果を提示し、登録許可を受ける）

○人畜に対する毒性の試験（体内における分解後の反応）作物中の農薬の残留値、環境中の農薬放出度合い、環境中の生物への影響の有無、漁業関係者への影響など。

使用者への安全、消費者への安全、環境への保全が確保されているかを評価する。試験は一〇〇項目位をクリアして登録される。

多くの試験とチェックを通して、一生食べ続けても影響は無いという安全性を確保している。

農薬に関する法律
「農薬取締法」
「毒物及び劇物取締法」
「食品安全基本法」
「食品衛生法」
「環境基本法」
「水質汚濁防止法」
「水道法」
「消防法」
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」
「特定化学物質の環境への排出量への把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化学物質排出把

握管理促進法）・化管法、P R T R 法」

「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律・化審法」

など多岐に渡った行政が管理して安全性は確保されています。お店で販売している野菜、果物は安心して食してください。

「世界の人口の推移と近代農業の歴史」
世界人口は西暦零年、3億人→1800年、十億人→2000年、六十億人。

○医学の発達
○戦争の減少
○農業の発展
○コロンブス交換
一九四二年コロンブスの新大陸発見により、アメリカのじゃがいも、トウモロコシ、トマトなどがヨーロッパに入り、じゃがいもが多く生産され人口の増加につながった。（ヨーロッパからは小麦などの穀物類、さらに病気、鉄製品などがアメリカに渡った。）

一八〇〇年代にダーウィンの種の起源、メンデルの法則（えんどう豆と染色体）によって植物の品

種改良が盛んにおこなわれるようになる。

次に蒸気機関とガソリン気化を用いたトラクターの発明。一九〇九年ハーバーによる空気中の窒素からアンモニアの生成（ボッシュ法、ノーベル化学賞受賞）。

重要な肥料のうち、窒素は鉱物から採取できなかったため、アンモニアの生成は近代農業にとって貢献度が大きかった。
農薬は一九三八年ミューラーがマラリア蚊に対する効果を発見。農薬にも応用された。

このような近代農業の発展もあり人口が増加し、二〇五〇年には九十億、百二十億人になると言われている。

なお、現在、近代農業をもつてしても、食の生産が間に合わず、栄養失調が多い国もある。（特にアフリカ）数的には八億五千万人、餓死者が九千万人。一方で、過食症などの摂食障害や生活習慣病で三六〇〇万人が亡くなっている、その数は飢餓で亡くなる方より多い。また食中毒は年間六億人

で死亡者も四十五万人いる。

いろいろお伝えしましたが、結果として食が生死に関わっていることが多いということになります。そして、今後さらに農業の貢献度が上がるのではないのでしょうか？

＊ご自宅の調理で農薬を減らしたい方は農薬工業会のホームページの方法を参考にしてください。

日本の食事情と占い

「続日本記」七〇二年～七九一に飢饉に関する記述が百十六回もあり、食の安定に苦しめられていた。さらに江戸の四大飢饉―寛永の大飢饉享保の大飢饉、天明の大飢饉、天保の大飢饉による人口の減少などがある。

豊作祈願を神社仏閣で行われている。神社で今年の五穀豊穡を占った中で『粥占（かゆうら）』が多く（資料）諏訪大社（筒粥神事）は葦の筒の入り具合で凶相だとか、（「急な災害や天候不順に注意し、手間暇かければ最終的には良い実りを

いただける」そうです。）他にはみょうが占い、旗下ろし神事、太占、鹿占神事なども行われている。日本の神社の占いも過去の占いも含めて、いろいろ面白そうなのでまた研究して行きたいと思います。

先ほどは貴重なお話でした。音楽、美術、文学、それぞれ人は才能を持って生まれてきている訳なのです。それぞれその才能を生かすこと、どういう風に伸ばして行かれるだろうかというのが大変な運になるのでしょうか。

食の安全と農薬というとても難しい課題を解りやすく伝えていただきました。金原先生ありがとうございました。

「湯島聖堂立筮会報告」
清水奏琉先生により

三月二十四日に湯島聖堂で行われた立筮会の様子（ダイジェスト版）を見せていただきました。

二十数年間にわたり学んだ湯島聖堂での易の終業式として、立筮の会が催されました。有宵会の中にも参加者が多数おりますが、立筮はクラス別に三回に分けて行われました。

立筮会の実行委員の皆様、短期間での準備など大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

福田 有宵先生よりの
お話しと月筮。

りました。

戦後七十年になりましたが、この五十年は大いに変わりました。職人の方だけではなく、それはそれぞれの仕事の、職に対する評価、価値観です。職業、つまりプロであるということはお金を頂くということです。

「方位便覧」他を精読しました。「家相方位図説」など素人にも解り易く著したものがあります。中国の「水滸伝」にも影響を受けた馬琴の代表作「八大伝」は二八年间にわたって読本や黄表紙として書き続けた合巻です。

「それぞれ立派な相ですが、中宮大夫（道長五男）どの素晴らしい相をしています」占いで最高と言われる相を全て備えている。姿かたちは生きた毘沙門天のようで、すぐれた運勢です。」と、誰も眼中に無かった道長を褒めたたえた。「大鏡」その後、道隆は閑白となつたが四三才で没し、継いで道兼も疫病のため閑白在任七日で急死、道長がついに勝利者となり栄華をきわめた。

我々が一生を生きていく中で、どういう所にご縁があるだろうかと思ひます。個性と言われる分野はさまざまあり、それをどう生かしていくかです。

「源氏物語」「大鏡」「今昔物語」「平家物語」などの中にもいろいろな占いの種類があり、易と観相が当時の流行りでした。陰陽師が入り、六壬という占いも出てきました。

聖徳太子は相を観ることの達人だったのが記録に残っています。用明天皇（第三）の皇子として生まれ、厩戸の皇子、豊聡耳（とよとみみ）皇子、上宮太子（うえのみやのみこ）など呼び名がありました。

占いと関わってきた知識人 曲亭馬琴は方位、家相も学んでいました。引越、家相、特に増築の問題などは息子さんの病気の原因がそこにあるのではないかと、という思いで執筆されています。「南総里見八犬伝」は彼の能力が詰まったものです。

＊曲亭馬琴（瀧澤 解（とく））

「今昔物語」から登照という僧は命の長短、身の貧富、官位の進み方を占い当てていた。

江戸時代に代表される戯作者。馬琴は五十才過ぎになり「陰陽五要奇書」を熟読し、「三才発秘」

ある時、宮中で女房たちが占いの僧を呼び（内大臣）藤原道隆その兄弟の道兼も観てもらった。

ある日、登照が朱雀門前を通り過ぎようとして、ふと見ると、そこにいる男女の顔全員に死相が現

れていた。何度見ても死相が有るので、僧侶は人々にその門の下から離れるように叫んだ。風も地震も無い静まり返った状況で、朱雀門がいきなり倒壊してしまつたのである。その機敏な措置により、逃げた人々はほぼ助かり、強情を張つてそこに居たものはその下敷きで亡くなった。それにしても登照の占いはたいしたものだと人々は感心したそうです。

月笠

八月
本卦
水火既濟九三
之卦
水雷屯
はじめ良く後乱れる。心の在りようが大事。ゆつくり氣を樂にする。

九月
本卦
地水師九二
之卦
坤為地
敵を作らない。比較をしないこと、小吉、中吉の氣持ちで過ごすといひましょう。

福田先生、いろいろな貴重なお話をありがとうございます。ございました。

ご紹介を致します。

橋本康利さんは、東京の小岩で生まれ育ち、地元の小岩に心からの愛情を持つています。

永年資料を収集し、郷土地誌の一文として纏められた力作です。戦前・戦後の歴史の流れを坦々と書かれていることは見事です。現代では生きてきた背景がわかる歴史が失なわれていきます。愛着が滲んでいる内容です。橋本さんは吉田侑加先生の実家であり、長弟の方でご厚誼を頂いてます。玉稿有難うございます。福田有宵

郷土史―南小岩地域500年史

橋本康利様執筆（吉田侑加先生の弟さん）
私たちの町の歴史について

南小岩七・八丁目まちづくり委員会 参考資料
執筆 橋本康利
平成12年7月 記

はじめに
私の手元に、太平洋戦

争末期の昭和19年10月、旧日本陸軍が撮影した小岩町一帯の航空写真があります。その写真をよく観察すると、現在の南小岩7丁目及び8丁目地区は既に住宅が密集しており、町名や地番の書きこまれた地図比べ、この小さな1枚の写真のほうがいっそう小岩町の存在を示してくれます。工場ひとつ無いこの静かな住宅街に、その後まもなく来襲するB-29が都心を爆撃して一目散に逃げる途中、小岩の上空で残りの焼夷弾を僅か2・3発（1発の中に38本入っている）でも投下したら、この地域は瞬く間に燃え尽きてしまつただろうと、そんな思いがしてくるのです。

さて、戦後55年、世の中は大きく変わりました。小岩周辺の農地、例えば篠崎や鹿骨地区などは昭和30年代から耕地整理事業がはじまり、今はご存知のように、ゆとりある道路が貫いていて災害に強い町の印象を受けます。しかし、私どもの町に目を向けて見るとどうでしょうか、狭い道

に戦前に建てられた木造家屋が随所に見られます。もし大地震に見舞われたら、南小岩7・8丁目地域の被害は計り知れませ

ん。この地区が防災上多くの問題を抱えているのは永い歴史の必然があるのです。その昔、どこからかこの地に移り住んだ人々が開拓をはじめてから約500年余り、わずかな戸の部落から今日の町の姿になった永い道のりを簡単にお話してみたいと思います。

I. 村の成り立ち

①集落の発生年代
南小岩6丁目の天祖神社隣に圓藏院と呼ばれるお寺があります。この寺の所有する資料に、寺は天文年中戊戌（つちのえいぬ）の年に寛因というお坊さんが開いたと記されています。西暦1538年、今から462年前に当たりますが、この年、天文7年10月に市川国府台で里見・北条両軍の第一次合戦が行われました。

織が出来た証であります。そこに至るまでは少なくとも40年ばかりとして、室町時代末期明応年間の終わり（西暦1550年頃）がこの村の発生年代と考えられます。

②開拓に携わった人々
明治30年代のこの地域の村絵図によりますと、圓藏院の周囲とその南部や東部一帯に約66軒の家が散在していたことがわかります。そのうちの主な家は、石井・浅見・杉本・池田・橋本・野崎・福田・石川家などで、その他村越・安間・小川・清水・富沢の諸家が見られます。この中の何軒かがこの部落の草分けと思われませんが詳しくは分

りません。③集落を結ぶ道について
「道」についてお話を前に、この地域の昔の呼び名（小字または小名）についてお話をします。江戸後期に刊行された『新篇武蔵風土記稿』に下小岩村（鎌倉時代からあった）の小名としてこの地域が「沖耕地」と記されております。

時代は下って明治22年頃の資料によりますと、

子字の沖耕地が「泥めき」「沖中道下」「沖沼」「沖中道上」と細かく分けられております。沖耕地の範囲は昭和41年9月新しく住居表示が改正されるまでの旧小岩町3丁目で、現在の南小岩5・6・7丁目および西小岩1・2丁目の一部が含まれます。これから幾度も「沖」の小字名が出てきますので、ご記憶に留めてください。

南小岩8丁目地区は明治22年の資料に小字名「片山」とあり、江戸時代には見えておりません。この地区は大正のはじめまで人家が一軒もありませんでした。

話を「道」に戻します。「沖耕地」を貫く沖中道は、明治38年頃の地図に「行徳道」と書かれておりますが、葛飾奥戸村から沖耕地を通り元佐倉道（千葉街道）へ抜け、不動道の突き当りの善養寺を右折して行徳へと行き交いする大きな役目は果たしたのです。この道が作られたのは、この「沖」村に開拓者の鋏が入る頃かそれ以前からあったと考えられますが詳しく

いことは分かりません。

「行徳道」は、一部分またの名を「奥戸道」とも呼ばれたことを付け加えておきます。なお南小岩8丁目北部に曲がりくねった古道がありますが、明治年代の地図に堤防の土手道として描かれていますが、大昔、この辺に自然河川が流れ込み、氾濫を防ぐためその川の流れに沿って土手「堤防」を築きあげました。この土手道は、昭和7年、町村合併前の小岩田村と中小岩の村境でありました。今の「音の博物館」まえ、さくら銀行駐車場入り口から八百孝までが昔の土手道跡で、柴又街道を貫けて東小岩6丁目に入り北東に延び、小岩神社の西方で南方に向きをかえ、小岩神社まへの旧松戸道を斜めに横断、小岩小学校まえ千葉街道を突き抜け保健所通り旧岩槻街道につながっております。現在は柴又街道から千葉街道までの土手道の跡は全く消え痕跡すらありません。わずかに染井瓦店（現在は住宅）の脇から保健所前の旧岩槻道に至るまでが昔の土手道の跡

です。

④室町末期から江戸時代前に述べた圓藏院が開かれた年、第一次北条・里見合戦が行われ、それから26年後の永禄7年1月7日、第二次合戦が行われました。又もや北条軍の勝ちとなり、里見勢は安房に敗退しました。この合戦で下小岩村の農民は両軍から食料を強いられたり、雑兵として戦に使われたりして村人たちは苦しみました。

敗れた里見の兵士の何人かはこの地に逃れ土着しております。旧伊豫田村、今の東小岩3丁目一帯は、里見安房守義弘の家臣篠原伊豫という武士が敗れてこの地に帰農し、開拓したことで名付けられたことはご存知の方も多いと思います。

関東に勢力を伸ばした後、北条氏も五代目で豊臣氏に滅ぼされ、その後、豊臣氏から徳川氏の天下となり、江戸は目覚ましい発展を遂げていきます。

さて、時代は下がつて家康から五代目將軍綱吉の世の元禄10年（1697年）に「農業全書」という本が刊行されます。

これは宮崎安貞と貝原樂軒（養生訓で知られる貝原益軒の兄）二人で書き上げたもので、全部で11巻からなり、内容は五穀類（稲・麦・蕎麦・稗などの19種）、野菜類、山野菜類、三草類（木綿・麻・藍など11種）、菓木類、その他諸木などを主に取り上げ、その育成栽培の方法を詳しく説いた立派な書物です。これが全国の農村の指導者によって普及したことで生産量は大きく増えました。しかし、江戸の人口はますます増え続けており近郊の新田開発が各地で盛んに行われていきます。

「農業全書」の果たした役割は実に大きく、農業技術が向上し生産高が増えて、江戸百万町民の胃袋を満たすことが出来たのです。この農業技術は幕末から明治・大正・昭和と受け継がれました。今日の農業は機械化と農薬や化学肥料が使われていますが、その基本は失われていないと思います。18世紀はじめに農民のために書かれたこの「農業全書」は世界に誇れる書物であるといっても過

言ではありません。

大変申し訳ございませんが紙面の都合で続きは次回号へとさせていただきます。

NPO通信

賛助会費として先の方々からご寄付を頂戴致しました。ありがとうございます。

（敬称略・順不同）

佐藤宗弦・半田晴詠・今中陽子・手塚唯次・木村眞理子・河野有泉・金原玄周・堀内憲子・龍妹・安藤忠男・福田有宵

鑑定会のご報告

◎「八月四日（土）江東区北砂町文化センター「サマーフェスティバル」にて無料鑑定会を開催。

厳しい猛暑日が連日続く中での開催でしたが、198名の方からご相談をいただきました。

出演者 十五名（敬称略・順不同）福田有宵・佐藤宗弦・久保田恵都予・福田有倭・泰山林翰・金原玄周・川又早苗・手塚唯次・山田倫子・綿引涼子・凜百果・安井淳子・美馬朋子・アルタイル・ナスル・アルム（日本占術協会）
◎九月二十三日（日）東

京都立井の頭恩賜公園西園文化交流広場他「第二十九回三鷹国際交流フェスティバル」にて無料鑑定会を開催。お天気にも恵まれ、235名の方からご相談をいただきました。

出演者 十八名（敬称略・順不同）福田有宵・佐藤宗弦・福田有倭・岩崎由紀子・泰山林翰・金原玄周・櫻紫玉・手塚唯次・川又早苗・えびすや真朱・神崎ひとみ・凜百果・山田倫子・綿引涼子・久保田千恵・政木麻理・清水奏琉・須田三男

募集

◎十月十四日（日）江東区古石場文化センターにて無料鑑定会を開催します。ご参加をご希望される方は、事務局までお申し出ください。

事務局だより

■次回の定期例会

日時 十一月二十四日（土）午後一時十五分より（終了後懇親会予定）
場所 足立区勤労福祉会館 プルミエ
講演 福田有宵先生による「一年最後の締めくくり今年を回顧して」質疑応答

を中心に、自由題での講演を予定しています

■行事予定
◎有峰会創立十周年記念式典（牧野有峰先生）
◎第四十回シンポジウム（日本占術協会） 場所「北とびあ」王子駅、会費 五千円

◎西の市 場所 長國寺様（台東区千束）十一月一日（一の酉）・十三日（二の酉）福田有宵先生参加予定）・二十五日（三の酉）

■前回七月度の有宵会には、六十三名の方が参加されました。皆様には、定例会を始め、無料鑑定会等に於いて多大なご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

本年は、西日本での土砂、豪雨災害や各地での噴火、さらに九月には、北海道胆振東部地震の発生と、大きな自然災害が発生いたしました。このたびの災害により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。

事務局長 八川林加